



岩手県内における 2022～25 年の野生イノシシの豚熱ウイルス浸潤調査結果

岩手県中央家畜保健衛生所

【概 要】

豚熱ウイルス（CSFV）が原因の家畜伝染病である豚熱が国内で発生したため、本病の感染源である野生イノシシの CSFV 浸潤調査を実施しています。県内における 2022 年～25 年の野生イノシシの調査の結果、CSFV 遺伝子陽性率が上昇した数か月後に抗体陽性率が上昇し、抗体陽性率が低下すると遺伝子陽性率が再び上昇するサイクルが認められました。CSFV に感染した野生イノシシが県内全域に継続的に確認されているため、依然として本病の養豚場への侵入リスクが高いことがうかがわれます。

1 背景

豚熱は、CSFV の感染による豚とイノシシの疾病であり、家畜伝染病に指定されています。2018 年に国内の養豚場で発生し、野生イノシシが本病の感染源と推定されています。CSFV が野生イノシシを介して養豚場に侵入するリスクを低減させるため、岩手県では関係機関と連携し、野生イノシシを対象とした本病経口ワクチンの散布とともに、野生イノシシの CSFV 浸潤調査を実施しています。県内における 2022～25 年の野生イノシシの CSFV 遺伝子検査と抗体検査の結果をまとめましたので紹介します。

2 材料・方法

2022 年～25 年に県内で捕獲された野生イノシシ 2,075 頭について、CSFV の遺伝子検査を行いました。経口ワクチン散布エリアで捕獲された 690 頭については、CSFV の抗体検査を併せて行いました。

3 結果・考察

全期間を通じた CSFV 遺伝子陽性（感染）率は 12.2%（254 頭）でした。抗体陽性率は 47%（330 頭）でした。右図は、野生イノシシ検体の CSFV 遺伝子検査結果を地図にプロットしたものです。赤丸が陽性、青丸が陰性を示します。2022 年度には北上盆地周辺でのみ感染個体が認められていたのに対し、2023 年以降、徐々に北及び東方に感染が拡大し、現在は県内全域に散在して認められます。

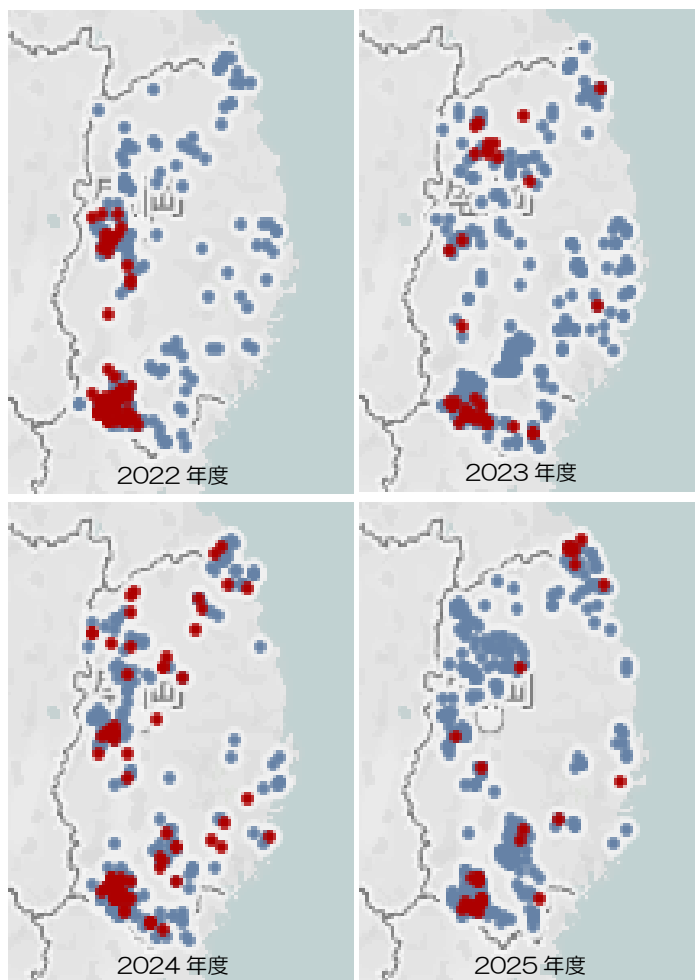
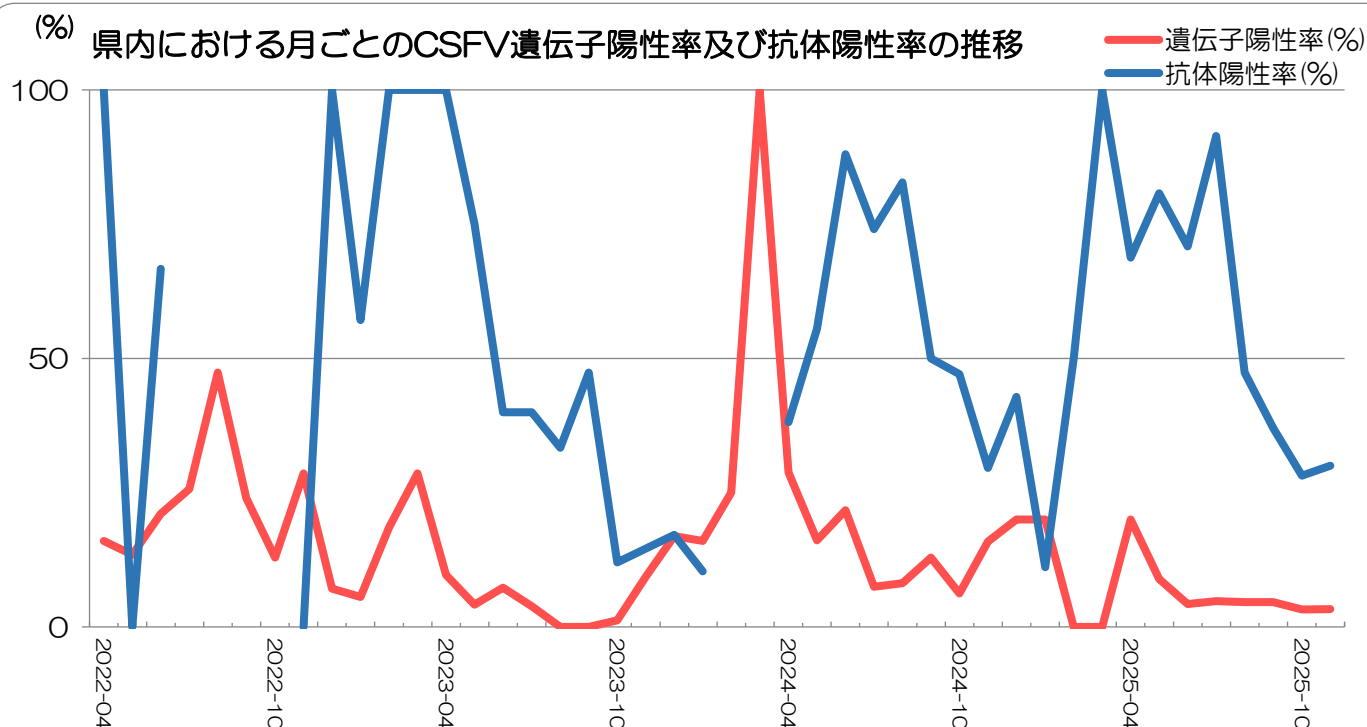


図 野生イノシシ検体の CSFV 遺伝子検査結果
（農林水産省 HP）



上のグラフは、月ごとの遺伝子陽性率及び抗体陽性率の推移を示します。遺伝子陽性率（赤線）が上昇した数か月後に抗体陽性率（青線）が上昇し、抗体陽性率が低下すると再び遺伝子陽性率が上昇するサイクルが認められます。このことから、CSFV の流行により集団の抗体保有率が上昇すると CSFV のまん延が抑えられますが、再び抗体陽性率が減少すると、集団免疫が維持されなくなり、CSFV の感染が拡大するという現象を繰り返すことが推察されました。

2023 年冬～2024 年春には、抗体陽性率が低下し遺伝子陽性率が上昇しました。同時期には、県北地域において CSFV 感染イノシシが多く確認され、2024 年 5 月末には、県北地域の養豚場に本病が発生しました。このことから、地域のイノシシにおける抗体陽性率の低下と遺伝子陽性率の上昇が認められた際は、養豚場への本病侵入リスクが高まるということが推察されました。

2025 年は抗体陽性率が高く、遺伝子陽性率が低く推移していますが、抗体陽性率が徐々に低下傾向にあります。このことから、今後、感染の再拡大に伴う農場への侵入リスクの上昇が懸念されます。また、特定の地域を中心に CSFV 感染個体が継続的に確認されており、野外には常に CSFV が存在していることがうかがえます。

このことから、養豚場では、引き続き農場へのウイルス侵入防止対策及び飼養豚への確実なワクチン接種が重要です。

岩手県及び全国の野生イノシシの CSFV 感染状況については、以下の HP に公開されていますので、参照ください。

岩手県 HP

<https://www.pref.iwate.jp/sangyoukoyou/nougyou/chikusangijutsu/1043992/index.html>

農水省 HP

https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/csf/wildboar_map.html

※「病性鑑定通信」は、当所で実施している病性鑑定から、今後の診断の参考になる症例、注意喚起等が必要な情報等をまとめたものです。

なお、中央家保ホームページには、過去の記事も掲載しています。

「病性鑑定通信」へのリンクは↓こちら↓です。または、「岩手県中央家畜保健衛生所 病性鑑定通信」で検索してください。

<https://www.pref.iwate.jp/sangyoukoyou/nougyou/desaki/chuuou/1008059/1047433/index.html>